

図22 糖尿病教室における血糖測定等

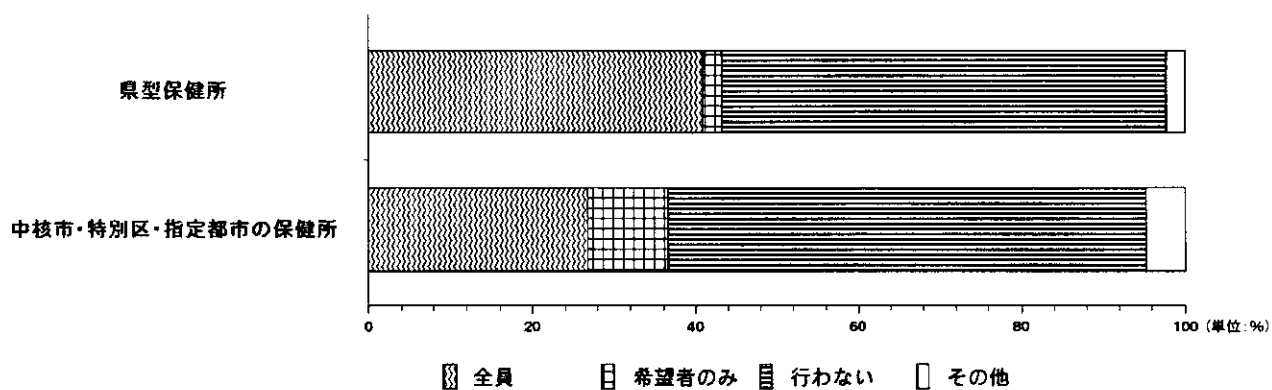


図23 糖尿病教室の広報

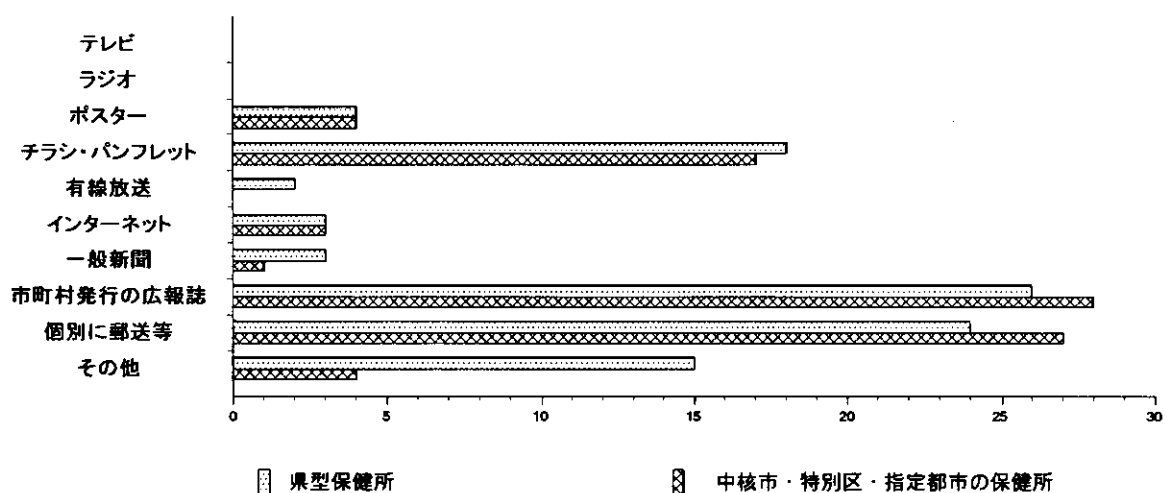


図24 糖尿病教室の開催時刻

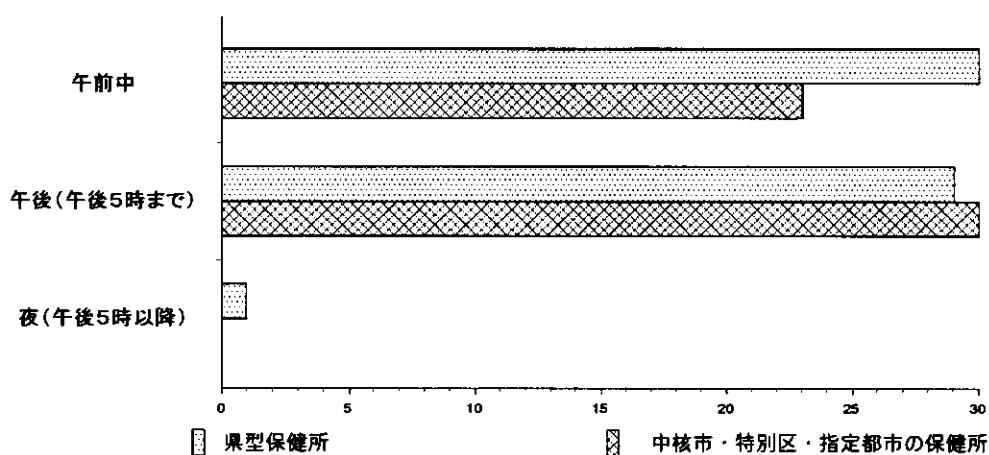


図25 糖尿病教室の開催場所

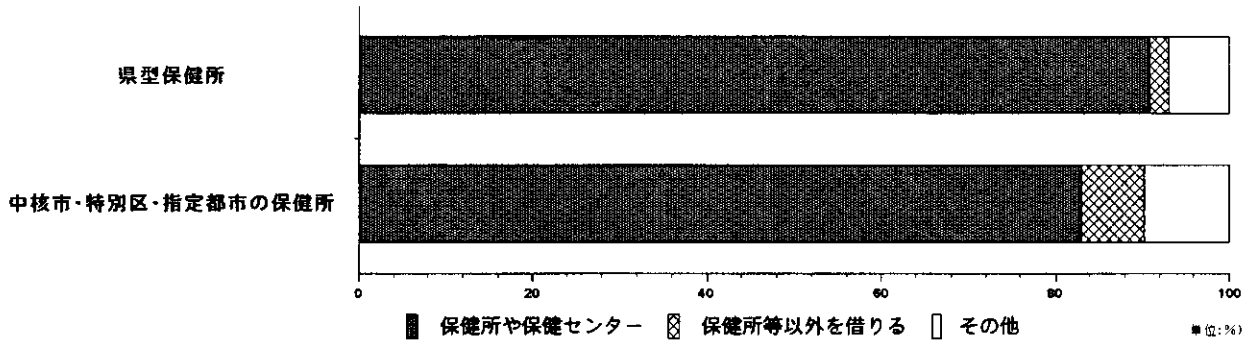


図26 糖尿病教室のフォローアップ

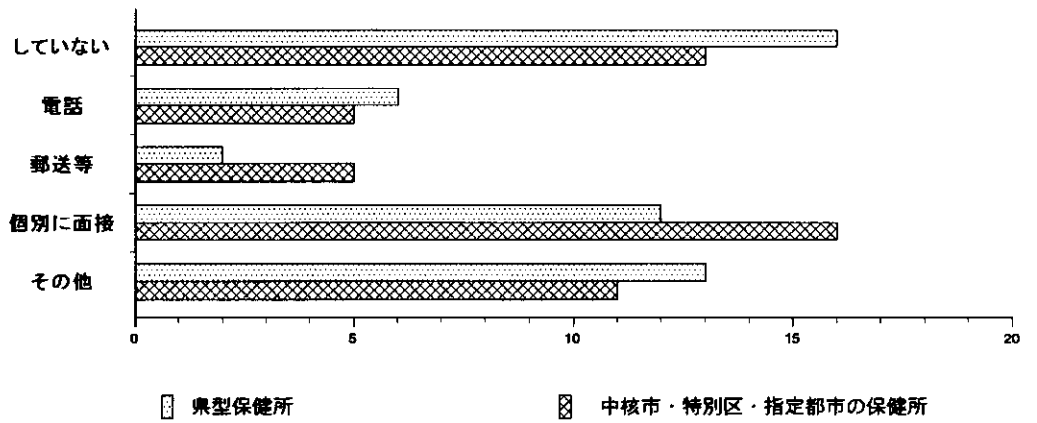


図27 糖尿病教室の開催予定

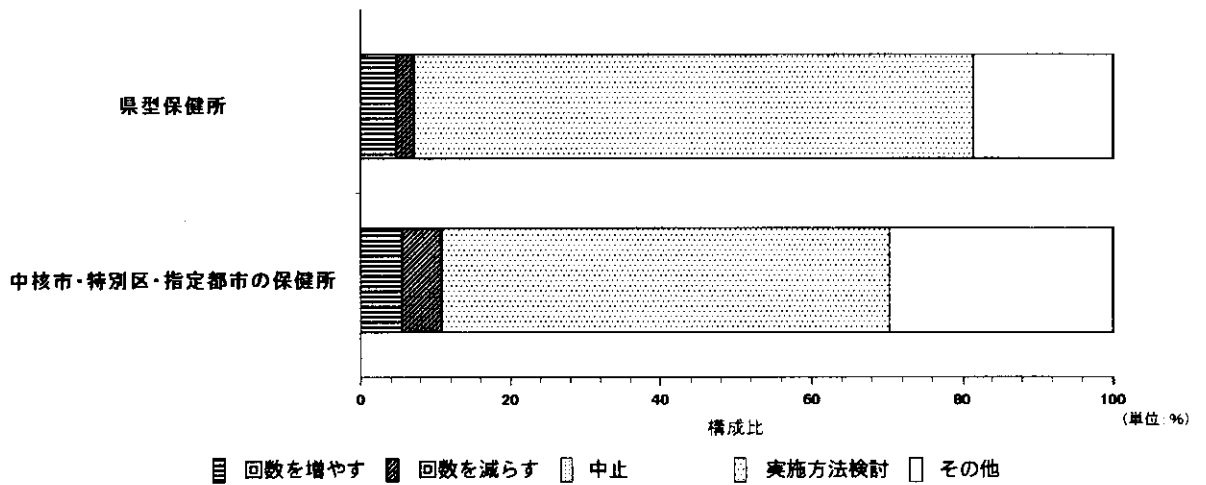


図28 禁煙教室の参加資格

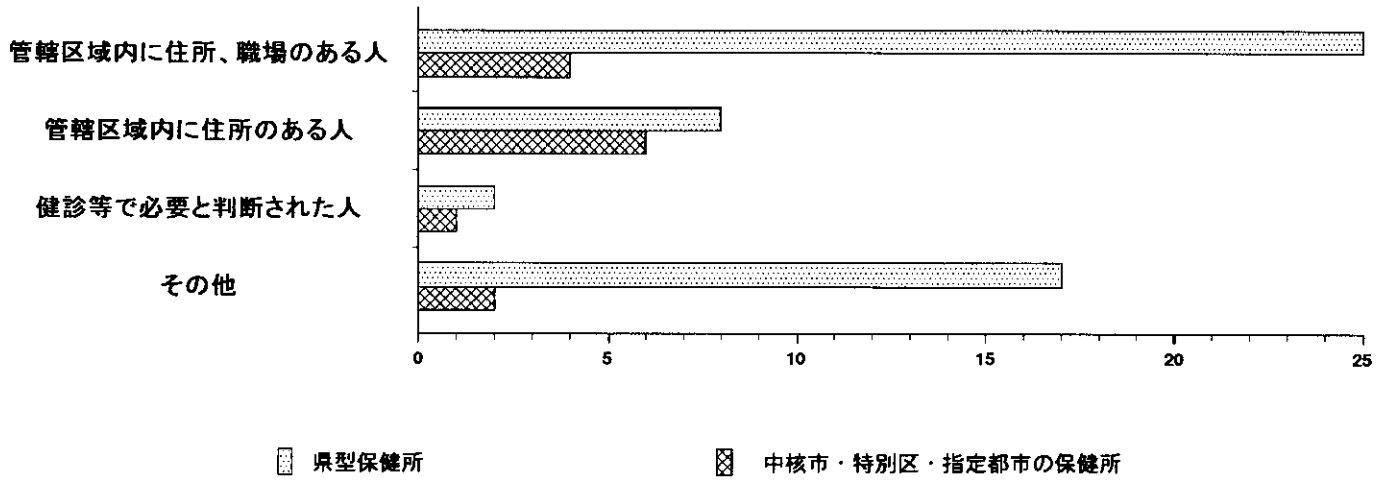


図29 禁煙教室の募集方法

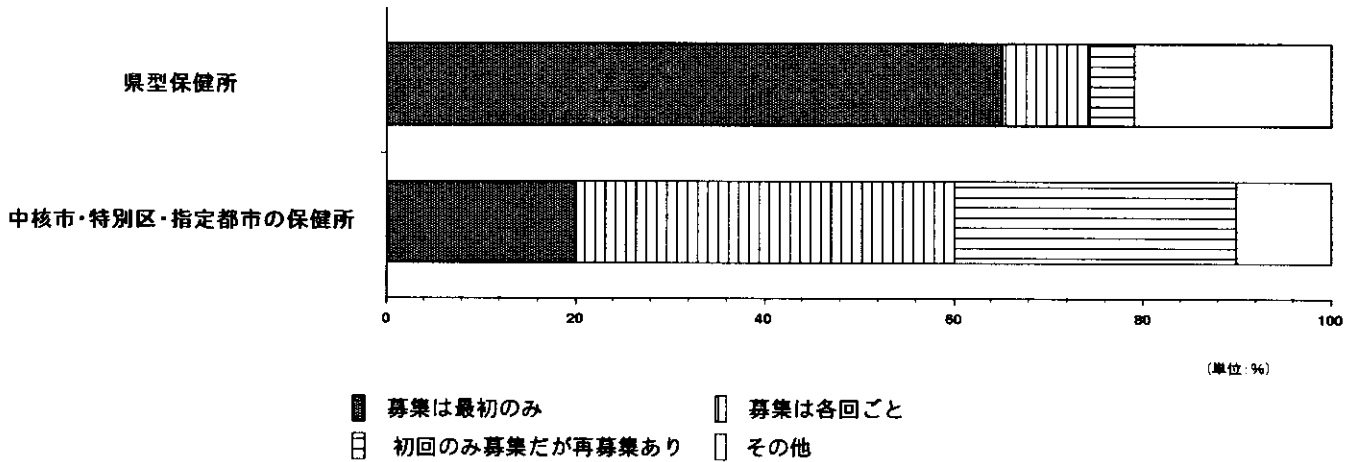


図30 禁煙教室の内容

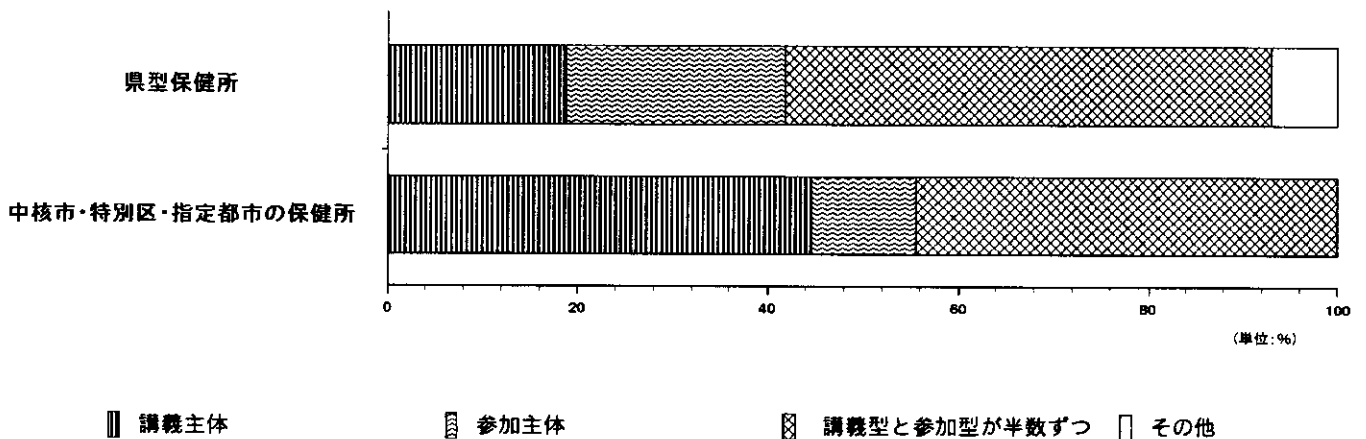


図31 喫煙の有無の検査

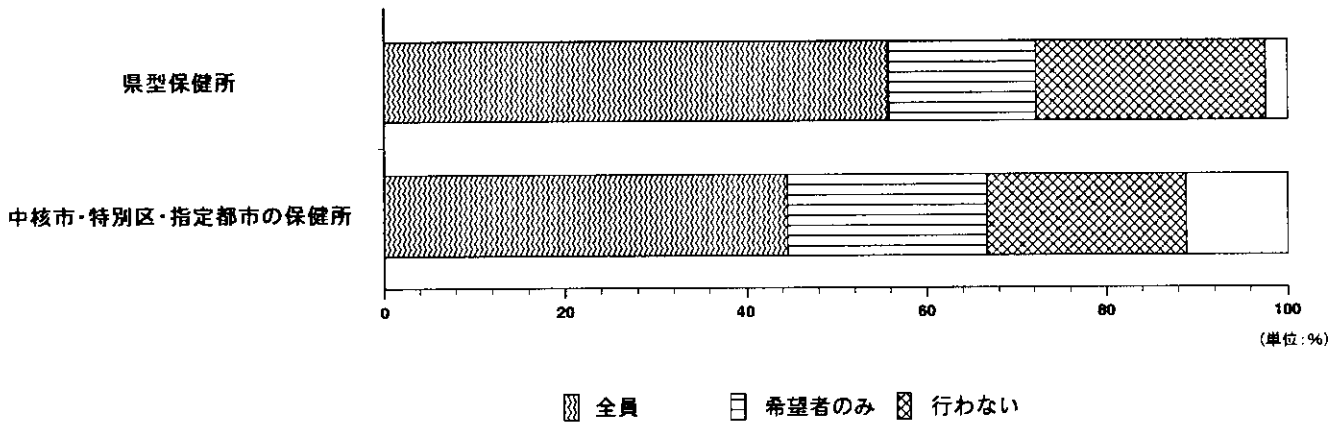


図32 禁煙教室の広報

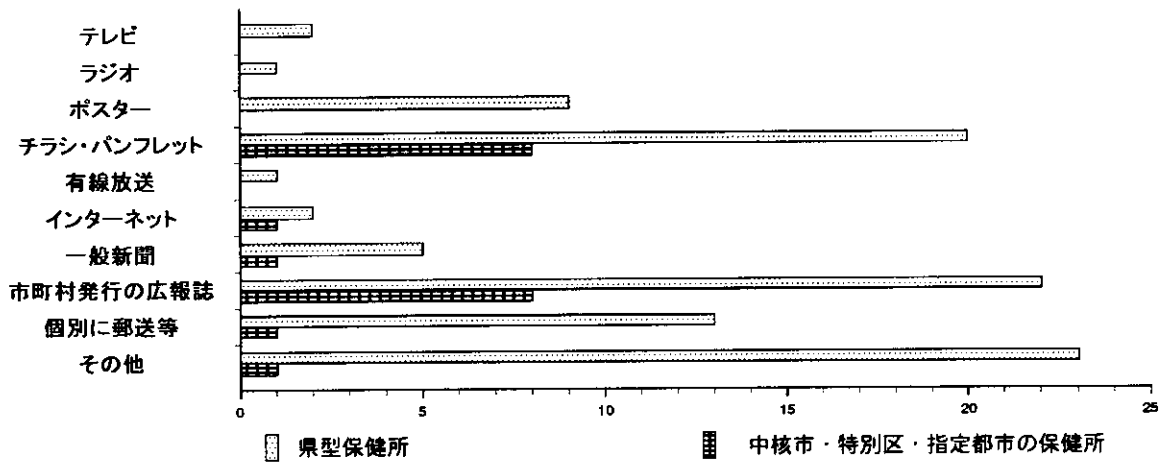


図33 禁煙教室の開催時刻

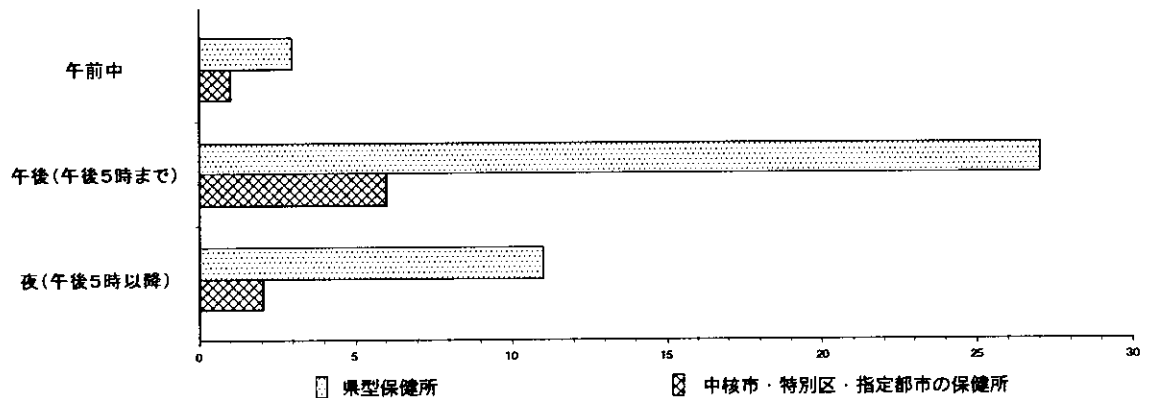


図34 禁煙教室の開催場所

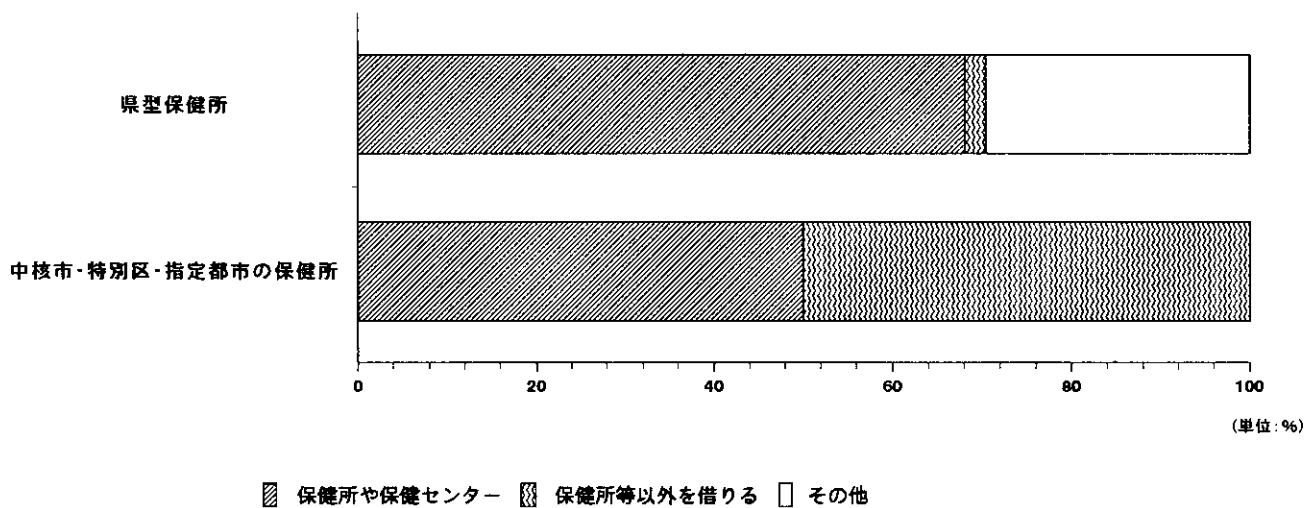


図35 禁煙教室のフォローアップ

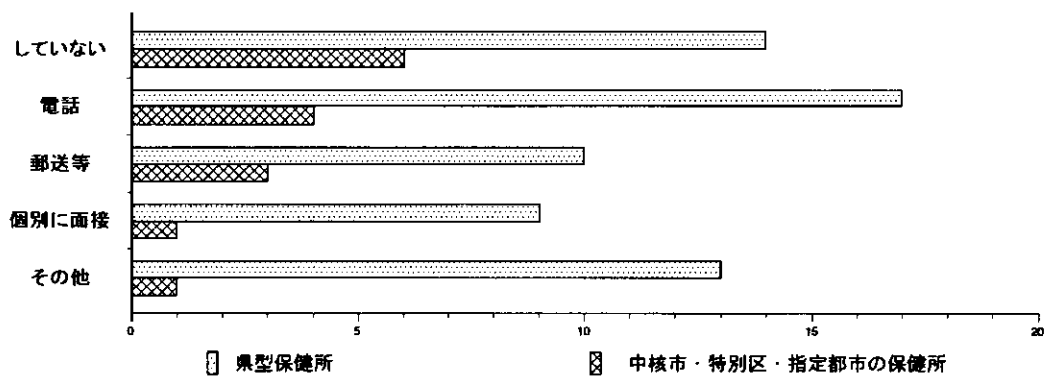


図36 禁煙教室の今後の予定

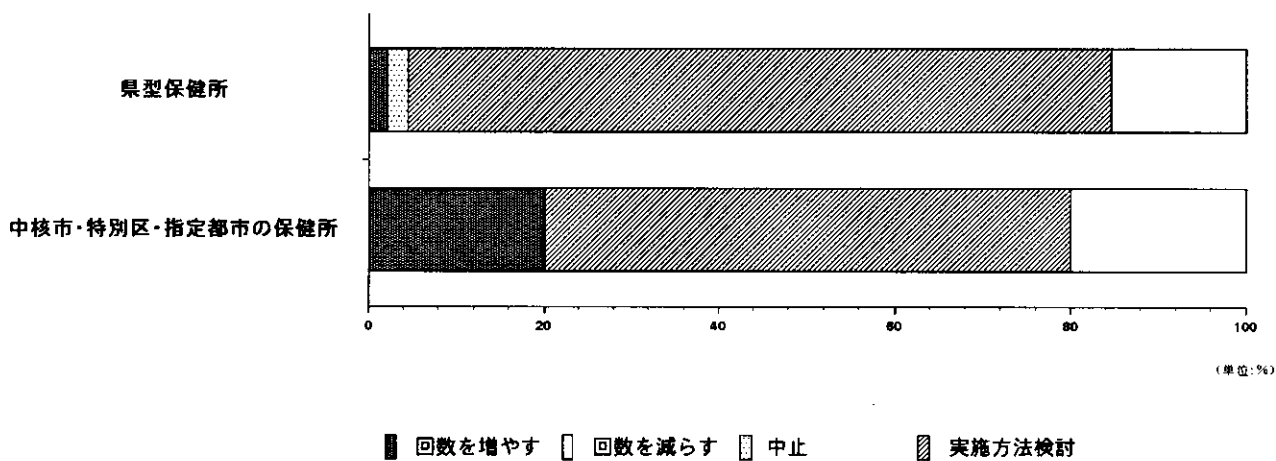


図37 エイズ講演会の対象

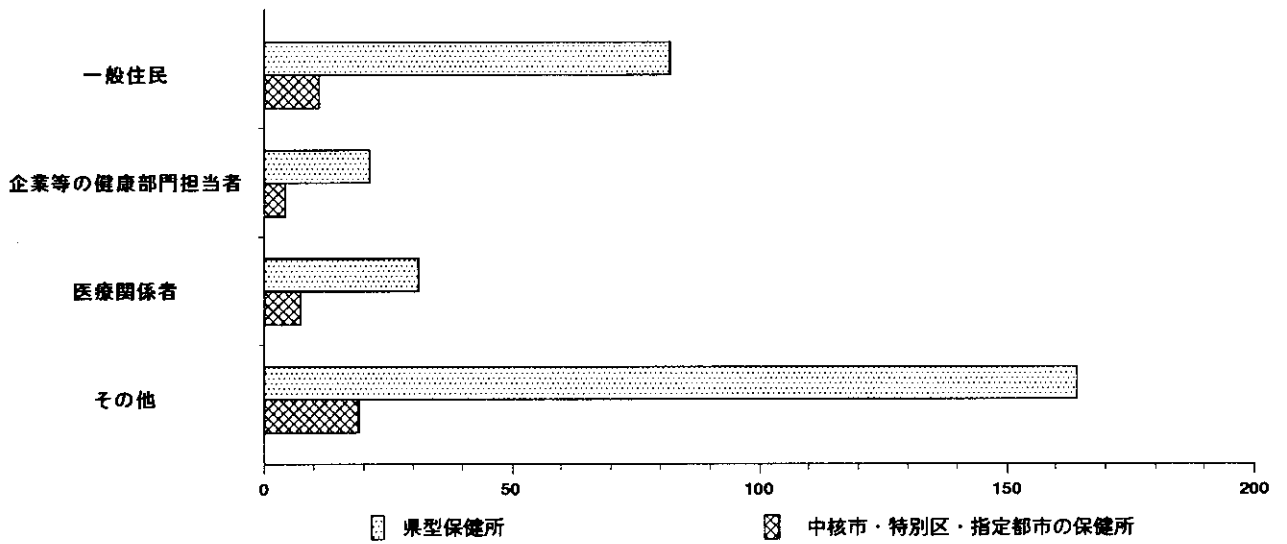


図38 エイズ教室の対象

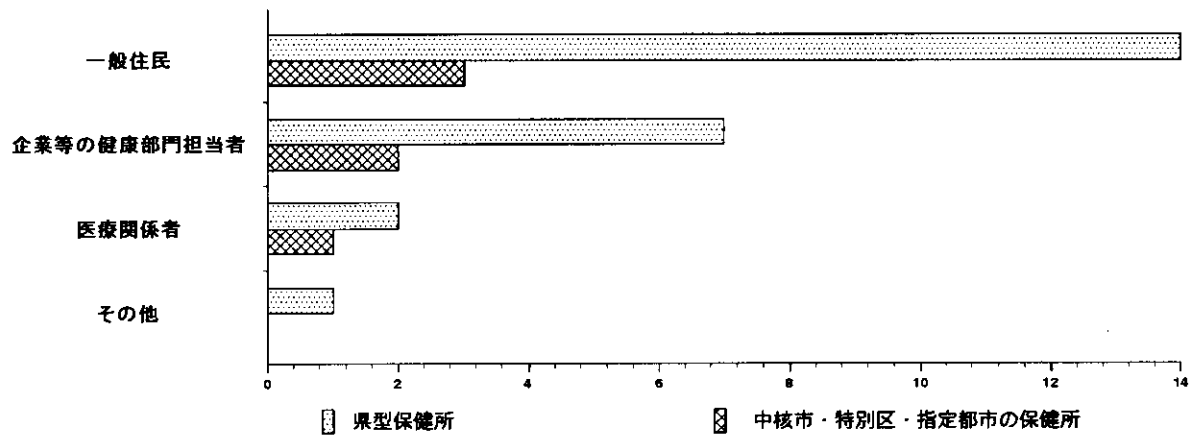


図39 エイズ検査陽性時の対応

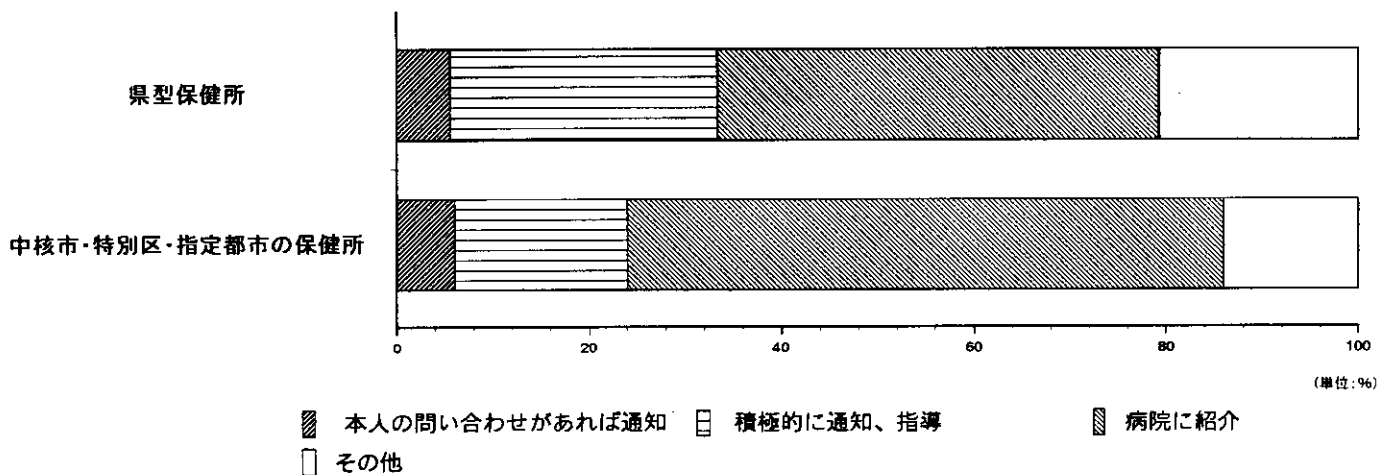


図40 エイズの個別相談

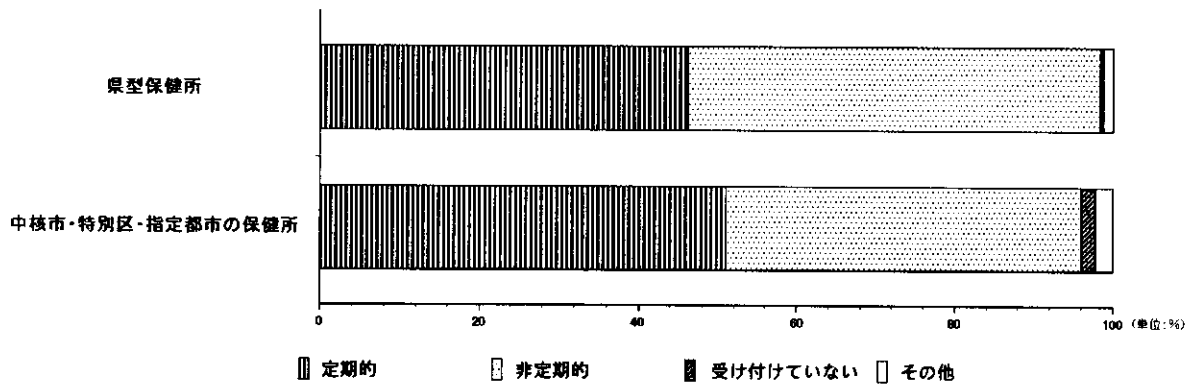


図41 エイズ相談時のプライバシーの保護

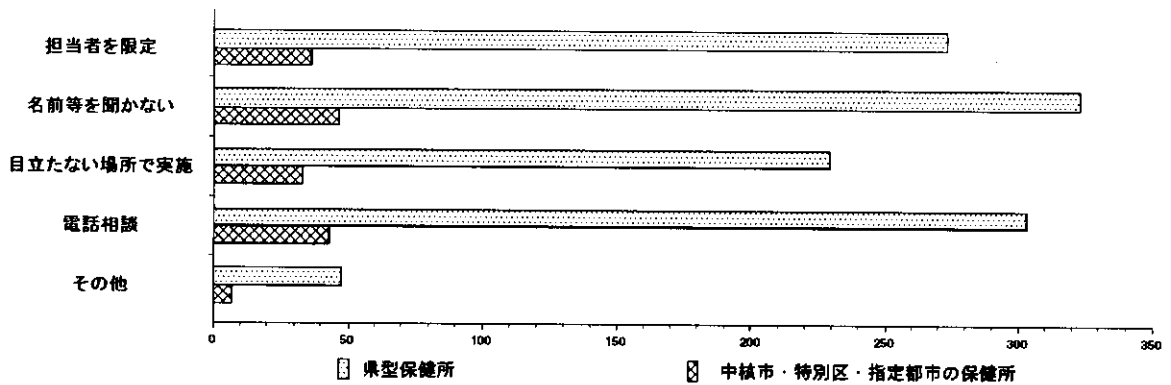
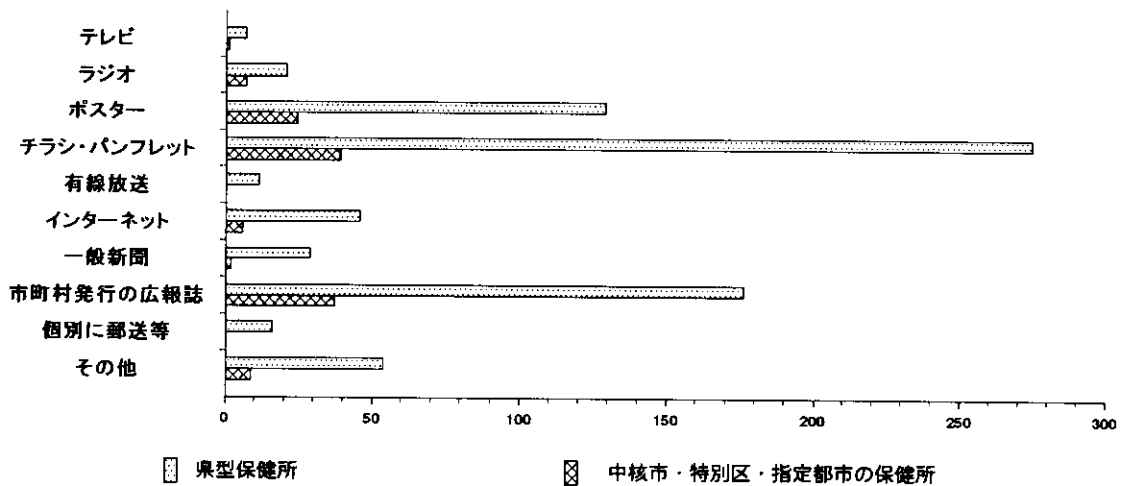


図42 エイズに関する広報



ソーシャル・マーケティングより見た健康教室の実態調査

2000年10月

平成12年度厚生科学研究補助金事業

「ソーシャル・マーケティング理論を応用した、
生活者・消費者主体の地域保健事業のあり方に関する研究」
主任研究者 中原俊隆（京都大学医学部公衆衛生学教室 教授）

この調査は、全国の保健所を対象に、健康教室等の健康教育のあり方をソーシャル・マーケティングの観点から把握する事を目標としております。お手数をおかけいたしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。なお、ご回答いただいた内容は統計的に処理いたしますので、貴保健所の名称が公表されることは絶対にありません。ありのままをお答えいただきますようお願い申し上げます。

本調査表は、ご記入後同封の封筒にて11月30日までに

御投函いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

お問い合わせ先：京都大学医学部公衆衛生学教室 里村一成
電話 075-753-4467 fax 075-753-4466

記入上の注意

1. 健康教室は連続して複数回行う講習会、講演会は1回ごとに独立した講演とお考えください。
2. 区別のため不明なものには「-」、ないものには「0」をご記入ください。
3. 「生活習慣病教室」等の名称で様々な疾患の健康教室を統合されている場合は、それぞれの疾患に配分されている時間にて比例配分してお答えください。
4. 複数回答可と記載されている設問以外は原則として一つをお選びください。
5. 両面印刷になっておりますので裏面にも回答お願いいたします。

もしよろしければ、貴保健所名をお書きください

都道
府県

市
区

保健所

1999年3月31日現在の管轄区域内の人口をお答えください。

総人口		人
再掲	65歳以上人口	人
	5歳未満人口	人

1999年3月31日現在の管轄市区町村の数をお書きください。

市 区 町 村

以下、各健康教室等についてお答えください。

I. 高血圧教室

1) 高血圧に対する講演会を開催されていますか。

1. 開催していない → 今後の開催予定 a. あり
b. なし
2. 開催している _____回/年

2) 高血圧に対する健康教室を実施されていますか。

1. 実施していない → 今後の開催予定 a. あり
b. なし
2. 実施している

上記 2) の設問で「2. 実施している」と回答された場合、以下の健康教室についての設問にお答えください。

A. 参加資格はどのようなものですか。(複数回答可)

1. 管轄区域内に住所、職場のある人 2. 管轄区域内に住所のある人
3. 健診等で必要と判断された人 4. その他 ()

B. 参加者の募集についてお答えください。

- (1) 参加者の募集は最初に1回だけ (2) 参加者募集は各回ごとに行う
(3) 基本的には1回の募集だが途中からの希望者を再募集する (4) その他 ()

C. 教室は何回連続ですか、また、どのくらいの間隔で施行されているかお答えください。

回数 _____回 1ヶ月_____回の間隔で施行

D. 教室の内容についてお答えください。

1. 講義主体型の教室 2. 実習等の参加主体型の教室 3. 講義型と参加型が半数ずつ
4. その他 ()

E. 教室開催時に血圧測定はされますか。

1. 全員に行う 2. 希望者に行う 3. 行わない 4. その他 ()

F. 広報はどのようにされていますか。(複数回答可)

1. テレビ 2. ラジオ 3. ポスター 4. チラシ・パンフレット 5. 有線放送
6. インターネット 7. 一般新聞 8. 市町村発行の広報誌 9. 個別に郵送等で案内する
10. その他 ()

G. 実施時刻等をお答えください。

1. 午前中 2. 午後(午後5時まで) 3. 夜(午後5時以降)

H. 実施曜日をお答えください。

1. 曜日に関係なく祝祭日 2. 月曜日から金曜日の間 3. 土曜日 4. 日曜日

I. 1回あたりの教室の実施時間をお答えください。 平均_____分

J. 1回あたりの参加費用をお答えください。

1. 毎回同じ _____円 2. 各回ごとに違う 平均 _____円 (_____円 ~ _____円)

K. 1回あたりの参加人数と定員をお答えください。

参加人数 平均_____人 定員平均_____人

複数回実施の場合、参加人数の変化につきお答えください。

(回ごとに募集人員が違う場合は 出席率でお答えください。)

1. 回を重ねることに増加 2. ほとんど変化なし 3. 回を重ねることに減少 4. その他 ()

L. 実施場所についてお答えください。

1. 保健所や保健センター等 2. 保健所や保健センター以外の場所を借りる 3. その他 ()

M. 場所の設定の際に考慮するものの順位を記号でお答えください。

1. 費用 2. アクセスのしやすさ 3. 会場の広さ 4. その他
第1番目_____第2番目_____

N. 健康教室の成果のフォローアップはしていますか。(複数回答可)

1. していない 2. 電話で確認 3. 郵送等で確認 4. 個別に面接等で確認 5. その他 ()

O. 今後この教室の実施予定をお答えください。(複数回答可)

1. 回数を増やす 2. 回数を減らす 3. 中止する 4. 実施方法を検討中 5. その他 ()

P. 個別の相談は受け付けていますか。

1. 健康教室の参加の有無と関係なく、受け付けている 2. 健康教室開催時に参加者のものは受け付けている
3. 健康教室開催時以外の時間でも、参加者のものは受け付けている 4. その他 ()

II. 骨粗鬆症

1) 骨粗鬆症に対する講演会を開催されていますか。

1. 開催していない → 今後の開催予定 a. あり
b. なし

2. 開催している _____回/年

2) 骨粗鬆症に対する健康教室を実施されていますか。

1. 実施していない → 今後の開催予定 a. あり
b. なし

2. 実施している

上記 2) の設問で「2. 実施している」と回答された場合、以下の健康教室についての設問にお答えください。

A. 参加資格はどのようなものですか。(複数回答可)

1. 管轄区域内に住所、職場のある人 2. 管轄区域内に住所のある人
3. 健診等で必要と判断された人 4. その他 ()

B. 参加者の募集についてお答えください。

(1) 参加者の募集は最初に1回だけ (2) 参加者募集は各回ごとに行う
(3) 基本的には1回の募集だが途中からの希望者を再募集する (4) その他 ()

C. 教室は何回連続ですか、また、どのくらいの間隔で施行されているかお答えください。

回数 _____回 1ヶ月_____回の間隔で施行

D. 教室の内容についてお答えください。

1. 講義主体型の教室 2. 実習等の参加主体型の教室 3. 講義型と参加型が半数ずつ
4. その他 ()

- E. 教室開催時に骨密度測定はされますか。
 1. 全員に行う 2. 希望者に行う 3. 行わない 4. その他 ()
- F. 広報はどのようにされていますか。(複数回答可)
 1. テレビ 2. ラジオ 3. ポスター 4. チラシ・パンフレット 5. 有線放送
 6. インターネット 7. 一般新聞 8. 市町村発行の広報誌 9. 個別に郵送等で案内する
 10. その他 ()
- G. 実施時刻等をお答えください。
 1. 午前中 2. 午後(午後5時まで) 3. 夜(午後5時以降)
- H. 実施曜日をお答えください。
 1. 曜日に関係なく祝祭日 2. 月曜日から金曜日の間 3. 土曜日 4. 日曜日
- I. 1回あたりの教室の実施時間をお答えください。 平均_____分
- J. 1回あたりの参加費用をお答えください。
 1. 毎回同じ _____円 2. 各回ごとに違う 平均 _____円 (_____円 ~ _____円)
- K. 1回あたりの参加人数と定員をお答えください。
 参加人数 平均_____人 定員平均_____人
 複数回実施の場合、参加人数の変化につきお答えください。
 (回ごとに募集人員が違う場合は 出席率でお答えください。)
 1. 回を重ねるごとに増加 2. ほとんど変化なし 3. 回を重ねるごとに減少 4. その他 ()
- L. 実施場所についてお答えください。
 1. 保健所や保健センター等 2. 保健所や保健センター以外の場所を借りる 3. その他 ()
- M. 場所の設定の際に考慮するものの順位を記号でお答えください。
 1. 費用 2. アクセスのしやすさ 3. 会場の広さ 4. その他
 第1番目_____第2番目_____
- N. 健康教室の成果のフォローアップはしていますか。
 1. していない 2. 電話で確認 3. 郵送等で確認 4. 個別に面接等で確認 5. その他 ()
- O. 今後この教室の実施予定をお答えください
 1. 回数を増やす 2. 回数を減らす 3. 中止する 4. 実施方法を検討中 5. その他 ()
- P. 個別の相談は受け付けていますか。
 1. 健康教室の参加の有無と関係なく、受け付けている 2. 健康教室開催時に参加者のものは受け付けている
 3. 健康教室開催時以外の時間でも、参加者のものは受け付けている 4. その他 ()

III 糖尿病

- 1) 糖尿病に対する講演会を開催されていますか。
 1. 開催していない → 今後の開催予定 a. あり
 b. なし
 2. 開催している _____回/年

2) 糖尿病に対する健康教室を実施されていますか。

1. 実施していない → 今後の開催予定 a. あり
b. なし
2. 実施している

上記 2) の設問で「2. 実施している」と回答された場合、以下の健康教室についての設問にお答えください。

A. 参加資格はどのようなものですか。(複数回答可)

1. 管轄区域内に住所、職場のある人 2. 管轄区域内に住所のある人
3. 健診等で必要と判断された人 4. その他 ()

B. 参加者の募集についてお答えください。

- (1) 参加者の募集は最初に1回だけ (2) 参加者募集は各回ごとに行う
(3) 基本的には1回の募集だが途中からの希望者を再募集する (4) その他 ()

C. 教室は何回連続ですか、また、どのくらいの間隔で施行されているかお答えください。

回数 _____回 1ヶ月_____回の間隔で施行

D. 教室の内容についてお答えください。

1. 講義主体型の教室 2. 実習等の参加主体型の教室 3. 講義型と参加型が半数ずつ
4. その他 ()

E. 教室開催時に血糖測定はされますか。

1. 全員に行う 2. 希望者に行う 3. 行わない 4. その他 ()

F. 広報はどのようにされていますか。(複数回答可)

1. テレビ 2. ラジオ 3. ポスター 4. チラシ・パンフレット 5. 有線放送
6. インターネット 7. 一般新聞 8. 市町村発行の広報誌 9. 個別に郵送等で案内する
10. その他 ()

G. 実施時刻等をお答えください。

1. 午前中 2. 午後(午後5時まで) 3. 夜(午後5時以降)

H. 実施曜日をお答えください。

1. 曜日に関係なく祝祭日 2. 月曜日から金曜日の間 3. 土曜日 4. 日曜日

I. 1回あたりの教室の実施時間をお答えください。 平均_____分

J. 1回あたりの参加費用をお答えください。

1. 毎回同じ _____円 2. 各回ごとに違う 平均 _____円 (_____円 ~ _____円)

K. 1回あたりの参加人数と定員をお答えください。

参加人数 平均_____人 定員平均_____人

複数回実施の場合、参加人数の変化につきお答えください。

(回ごとに募集人員が違う場合は 出席率でお答えください。)

1. 回を重ねるごとに増加 2. ほとんど変化なし 3. 回を重ねるごとに減少 4. その他 ()

L. 実施場所についてお答えください。

1. 保健所や保健センター等 2. 保健所や保健センター以外の場所を借りる 3. その他 ()

M. 場所の設定の際に考慮するものの順位を記号でお答えください。

1. 費用 2. アクセスのしやすさ 3. 会場の広さ 4. その他
第1番目_____第2番目_____

N. 健康教室の成果のフォローアップはしていますか。(複数回答可)

1. していない 2. 電話で確認 3. 郵送等で確認 4. 個別に面接等で確認 5. その他 ()

O. 今後この教室の実施予定をお答えください。

1. 回数を増やす 2. 回数を減らす 3. 中止する 4. 実施方法を検討中 5. その他 ()

P. 個別の相談は受け付けていますか。

1. 健康教室の参加の有無と関係なく、受け付けている 2. 健康教室開催時に参加者のものは受け付けている
3. 健康教室開催時以外の時間でも、参加者のものは受け付けている 4. その他 ()

IV. 禁煙教室について

1) 禁煙に対する講演会を開催されていますか。

1. 開催していない → 今後の開催予定 a. あり
b. なし
2. 開催している _____回/年

2) 禁煙に対する健康教室を実施されていますか。

1. 実施していない → 今後の開催予定 a. あり
b. なし
2. 実施している

上記 2) の設問で「2. 実施している」と回答された場合、以下の健康教室についての設問にお答えください。

A. 参加資格はどのようなものですか。(複数回答可)

1. 管轄区域内に住所、職場のある人 2. 管轄区域内に住所のある人
3. 健診等で必要と判断された人 4. その他 ()

B. 参加者の募集についてお答えください。

- (1) 参加者の募集は最初に1回だけ (2) 参加者募集は各回ごとに行う
(3) 基本的には1回の募集だが途中からの希望者を再募集する (4) その他 ()

C. 教室は何回連続ですか、また、どのくらいの間隔で施行されているかお答えください。

回数 _____回 1ヶ月_____回の間隔で施行

D. 教室の内容についてお答えください。

1. 講義主体型の教室 2. 実習等の参加主体型の教室 3. 講義型と参加型が半数ずつ
4. その他 ()

E. 教室開催時に呼気一酸化炭素測定や唾液中や尿中のコチニン測定はされますか。

1. 全員に行う 2. 希望者に行う 3. 行わない 4. その他 ()

F. 広報はどのようにされていますか(複数回答可)

1. テレビ 2. ラジオ 3. ポスター 4. チラシ・パンフレット 5. 有線放送
6. インターネット 7. 一般新聞 8. 市町村発行の広報誌 9. 個別に郵送等で案内する
10. その他 ()

G. 実施時刻等をお答えください。

1. 午前中 2. 午後(午後5時まで) 3. 夜(午後5時以降)

H. 実施曜日をお答えください。

1. 曜日に関係なく祝祭日 2. 月曜日から金曜日の間 3. 土曜日 4. 日曜日

I. 1回あたりの教室の実施時間をお答えください。 平均_____分

J. 1回あたりの参加費用をお答えください。

1. 毎回同じ _____円 2. 各回ごとに違う 平均 _____円 (_____円 ~ _____円)

K. 1回あたりの参加人数と定員をお答えください。

参加人数 平均_____人 定員平均_____人

複数回実施の場合、参加人数の変化につきお答えください。

(回ごとに募集人員が違う場合は 出席率でお答えください。)

1. 回を重ねることに増加 2. ほとんど変化なし 3. 回を重ねることに減少 4. その他 ()

L. 実施場所についてお答えください。

1. 保健所や保健センター等 2. 保健所や保健センター以外の場所を借りる 3. その他 ()

M. 場所の設定の際に考慮するものの順位を記号でお答えください。

1. 費用 2. アクセスのしやすさ 3. 会場の広さ 4. その他
第1番目_____第2番目_____

N. 健康教室の成果のフォローアップはしていますか。(複数回答可)

1. していない 2. 電話で確認 3. 郵送等で確認 4. 個別に面接等で確認 5. その他 ()

O. 今後この教室の実施予定をお答えください。

1. 回数を増やす 2. 回数を減らす 3. 中止する 4. 実施方法を検討中 5. その他 ()

P. 個別の相談は受け付けていますか。

1. 健康教室の参加の有無と関係なく、受け付けている 2. 健康教室開催時に参加者のものは受け付けている
3. 健康教室開催時以外の時間でも、参加者のものは受け付けている 4. その他 ()

V. エイズ教育について

1. エイズに関する講演会を開催していますか。(複数回答可)

1. 開催している _____回/年
2. 開催していない
3. 企業等の依頼があれば行っている。 依頼件数 _____回/年
4. その他 ()

保健所がエイズに関する講演会を開催している場合、下記の設問にお答えください

- a) 対象者をお答えください
1. 一般住民 2. 企業等の健康部門担当者 3. 医療関係者 4. その他 ()
b) 平均来演者数、定員をお答えください 平均_____人 定員 _____人
c) 費用をお答えください _____円
d) 開催曜日をお選びください
1. 曜日に関係なく祝祭日 2. 月曜日から金曜日の間 3. 土曜日 4. 日曜日 5. その他 ()

2. エイズに関する教室を開催していますか。(複数回答可)

1. 開催している _____回/年
2. 開催していない
3. 企業等の依頼があれば行っている。 依頼件数 _____回/年
4. その他 ()

保健所がエイズに関する教室を開催している場合、下記の設問にお答えください

a) その対象者をお答えください

1. 一般住民 2. 企業等の健康部門担当者 3. 医療関係者 4. 患者およびその家族 5. その他 ()

b) 平均来演者数、定員をお答えください 平均 _____ 人 定員 _____ 人

c) 費用をお答えください _____ 円

d) 受け付け曜日をお選びください

1. 曜日に関係なく祝祭日 2. 月曜日から金曜日の間 3. 土曜日 4. 日曜日 5. その他 ()

3. エイズ検査（血液検査等）を受け付けていますか。

1. 受け付けている _____ 日/週 2. 受け付けていない 3. その他 ()

保健所でエイズ検査（血液検査等）を受け付けている場合、下記の設問にお答えください

a) 平均受診者数をお答えください _____ 人/週

b) 費用をお答えください _____ 円

c) 受け付け曜日をお選びください

1. 曜日に関係なく祝祭日 2. 月曜日から金曜日の間 3. 土曜日 4. 日曜日 5. その他 ()

d) 受付時刻をお選びください 1. 午前中 2. 午後（午後5時まで） 3. 夜（午後5時以降）

e) 陽性反応の場合、どのようにしていますか

1. 本人の問い合わせがあれば、通知する 2. 積極的に通知、指導を行う 3. 病院に紹介する 4. その他 ()

3. エイズの個別相談を受け付けていますか。

1. 定期的に受け付けている _____ 回/週

2. 定期的ではないが受け付けている

3. 受け付けていない

受け付けている場合、相談者数は月平均何人ですか _____ 人/月

4. プライバシーの保護のためにどんなことに留意されていますか。（複数回答）

1. 相談や検査等を担当する人を限定している

2. 相談や検査等の際に名前等を聞かない

3. 相談や検査等をする場所を目立たないところに行っている

4. 電話相談を受け付けている

5. その他 ()

5. エイズに関する広報（一般情報、講演会開催情報等）には主として何を使用していますか。（複数回答可）

1. テレビ 2. ラジオ 3. ポスター 4. チラシ・パンフレット

5. 有線放送 6. インターネット 7. 一般新聞 8. 市町村発行の広報誌

9. 個別に郵送等で案内する 10. その他 ()

以上の他にどのような健康教室を開催されていますか。

1. _____
2. _____
3. _____
4. _____
5. _____
6. _____

ご協力誠にありがとうございました。

2. 若年男性就労者における予防的保健行動と店舗・施設の利用状況との関連

2. 1 はじめに

経済的、社会的に独立する時期にある20～30歳代の男性は、女性や他の年齢層に比べて、栄養・食習慣に関して健康のために何も留意していない者や喫煙、飲酒の習慣がある者の割合が多い¹⁾。このような健康への関心の低さに加えて、企業内では業務が多忙であり、健康管理に時間をかけることが難しい状況にある²⁾。労働者の健康診断結果の推移をみても有所見者の割合は増えており、いわゆる過労死も増加傾向にある³⁾ことから、生活習慣を確立していく時期である若年就労男性に対する健康支援は重要であると考えられる。

就労者の健康支援は産業保健に一任してきたのが実状である⁴⁾が、就労者も地域における生活者であることから、職域だけでなく地域においても支援が必要である。その方法のひとつとして、日常生活で職場以外に立ち寄る様々な場所、たとえば飲食店や娯楽施設等を拠点とした支援が考えられる。しかしこれまでの研究では、どのような店舗・施設にどのような生活習慣を持つ就労者が集まっているのか明らかにされていないため、ターゲットとすべき店舗・施設に関する知見は得られていない。

そこで本研究では、若年男性就労者の予防的保健行動と日常生活における店舗・施設の利用状況との関連を明らかにし、地域における健康支援の方策を検討することを目的とする。

2. 2 研究方法

(1) 調査方法

対象は、鎌倉市内にある某電化製品メーカーの39歳以下の男性社員とした。

対象者2,500名の中で調査協力の得られた製造や事務部門等の社員500名に対して、平成12年10月23日から11月6日の期間で自記式調査票による調査を行った。調査票は企業の総務部安全衛生福祉課から配布し、記入後密封したものを同課を経由して回収した。

調査項目は、現在の予防的保健行動の実施の有無、過去半年間の店舗・施設の利用の有無、属性として年齢、労働時間、睡眠時間、同居者(妻・子供)の有無等を設問した。

予防的保健行動に関しては、特に食、飲酒、喫煙に焦点をあて、塩分の多いものを食べ過ぎないようにしている(以下「塩分」とする)、脂肪の多いものを食べ過ぎないようにしている(以下「脂肪」とする)、コレステロールの多いものを食べ過ぎないようにしている(以下「コレステロール」とする)、カロリーをとりすぎないようにしている(以下「カロリー」とする)、野菜を多く食べている(以下「野菜」とする)、食事をする時は色々な種類のものを食べるようにしている(以下「多種類」とする)、朝昼晩の食事を規則正しくとっている(以下「1日3食」とする)、間食をしないようにしている(以下「間食」とする)、お酒を飲み過ぎないようにしている(以下「適量飲酒」とする)、煙草は吸わない(以下「禁煙」とする)について、それぞれ実施の有無を設問した。店舗・施設等の場所の利用(以下「場所」とする)についてはタウンページ等を参考に、鎌倉保健福祉事務所管内(鎌倉市・逗子市・葉山町)にある程度の数が存在すること、その場所において若年就労者の健康づくり支援のための環境整備や協力の可能性があることを条件に、飲食店、娯楽施設を中心に選定し、それぞれ利用の有

無を設問した。

(2) 分析方法

予防的保健行動の実施、場所の利用、同居者（妻・子供）の有無については、有りに1点、無しに0点を配点し、変数とした。そして予防的保健行動の実施と場所の利用との間の順位相関係数、予防的保健行動の実施と年齢、労働時間、睡眠時間、同居者（妻・子供）の有無との間の順位相関係数を算出した。なお場所については、利用した者が20%以上のものを分析の対象とした。

そして属性等の影響を調整して予防的保健行動の実施と場所の利用との関連を分析するために、予防的保健行動の実施の有無を従属変数、場所の利用の有無、年齢、労働時間、睡眠時間、妻の有無、子供の有無を説明変数としたロジスティック回帰分析を行った。解析は統計パッケージSPSSを使用した。

2. 3 結果

回答者は462名、回収率は92.4%であった。

属性に関しては、年齢は平均値32.1歳、標準偏差4.7歳、1日の労働時間は平均値603.2分、標準偏差91.2分、睡眠時間は平均値359.2分、標準偏差57.6分であった。同居者のいる者は307名(66.5%)で、妻のいる者は227名(49.1%)、子供のいる者は146名(31.6%)であった。

表1に予防的保健行動を実施している者の人数と割合を、表2に場所を利用した者の人数と割合を示した。以下は20%以上の者が利用した場所を分析した。

表3に予防的保健行動の実施の有無と場所の利用の有無の順位相関係数を示した。

表4に予防的保健行動の実施の有無と属性の順位相関係数を示した。単身の方が食に

関する予防的保健行動を実施していない傾向がみられた。

表5に予防的保健行動の実施の有無を従属変数、場所の利用の有無、年齢、労働時間、睡眠時間、妻の有無、子供の有無を説明変数としたロジスティック回帰分析の結果（場所の利用の有無のロジスティック回帰係数）を示した。

「焼き肉・ホルモン焼き屋」を利用している者は「塩分」、「脂肪」、「コレステロール」を実施していなかった。「ラーメン屋」を利用している者は「脂肪」、「コレステロール」、「多種類」、「適量飲酒」を実施していなかった。「ファミリーレストラン」を利用している者は「脂肪」、「コレステロール」、「カロリー」を実施していなかった。「居酒屋（チェーン店）」を利用している者は「塩分」、「コレステロール」、「間食」、「適量飲酒」を実施していなかった。「居酒屋（チェーン店を除く）」を利用している者は「コレステロール」、「カロリー」、「適量飲酒」を実施していなかった。「スナック・バー」を利用している者は「適量飲酒」を実施していなかった。「回転寿司屋」を利用している者は「塩分」、「コレステロール」を実施していなかった。「ファーストフード店」を利用している者は「塩分」、「脂肪」、「コレステロール」、「カロリー」、「1日3食」、「間食」、「適量飲酒」を実施していなかった。「パチンコ店」を利用している者は「野菜」、「禁煙」を実施していなかった。「カラオケボックス」を利用している者は「塩分」、「脂肪」、「コレステロール」、「禁煙」を実施していなかった。「スポーツトレーニングセンター」を利用している者は「脂肪」、「カロリー」を実施していた。「薬局・ドラッグストア」を利用している者は「1日3食」を実施していなかった。「図書館」を利用し

ている者は「塩分」、「脂肪」、「カロリー」、「野菜」、「多種類」、「1日3食」について実施していた。「美術館・博物館」を利用している者は「1日3食」、「禁煙」を実施していた。

2. 4 考察

(1) 店舗・施設における健康支援のあり方

地域における店舗・施設のうち、焼き肉・ホルモン焼き屋、ラーメン屋、ファミリーレストラン、居酒屋、ファーストフード店、パチンコ店、カラオケボックスを利用している者は、属性に関わらず、食、飲酒、喫煙に関する予防的保健行動を実施していないことが示された。したがって、予防的保健行動を実施していない若年男性就労者が多く集まっていると考えられるこれらの店舗・施設において、健康支援を実施することは有効であると考えられる。

しかし、店舗・施設の種類によって実施されていない予防的保健行動は異なるため、それぞれの店舗・施設を利用している若年男性就労者の行動特性に応じた支援が必要である。

「焼き肉・ホルモン焼き屋」では、摂取する脂肪量が調整できるように一皿に盛り付けられる肉の量が選択できることや、ナトリウムやコレステロールの過剰摂取を抑えるために、カリウムや食物繊維を含んだ野菜のセットや果物のデザートを設けることが考えられる。

「ラーメン屋」では、多種類の食品が摂りにくいことから、麺類だけでは不足しがちなビタミンやミネラルを補えるように、五日ラーメン等の具沢山のメニューや、副菜となる品を設けることが考えられる。

「ファミリーレストラン」では、エネルギー量の表示を行っているところも多く、メニ

ューを選択する目安として有効であると考えられる。しかし脂肪分やカロリーの高い洋食が多いため、和食のメニューやエネルギー量を抑えたメニューの開発が必要である。

「居酒屋（チェーン店）」、「居酒屋（チェーン店を除く）」では、アルコール類に適した揚げ物、焼き鳥、刺身等の塩分や脂肪分の多い食事が多い。したがって薄味の煮物や豆腐を使ったメニューを取り入れることや、バランスを考慮したセットメニューを設けることが考えられる。

「ファーストフード店」のメニューは間食だけでなく仕事前の朝食代わりとなる場合もあるため、食べる量が選択できるようサイズが設けられていることは評価できるが、塩分、脂肪、カロリーにも考慮して、野菜サラダの種類を増やしたり、果物を取り入れる等、栄養バランスの整ったメニューを提供していくことが必要である。

「パチンコ店」、「カラオケボックス」においては、禁煙ルームを設ける等、分煙化を推進していくことが必要である。

(2) 研究の問題点

本研究では、一企業の社員を対象にしたため、若年男性就労者の実態を反映するには限界がある。今後は他の企業に対象を広げて研究を実施する必要がある。

店舗・施設については、表現した店舗等の名称から対象者のイメージするものが異なることが予想される。今後は場所の名称や、飲食した内容等を具体的に把握する必要がある。

2. 5 まとめ

若年男性労働者に対する地域における健康支援の方策を検討するために、彼らの予防的保健行動と日常生活における店舗・施設の利

用状況との関連を明らかにした。

その結果、地域における店舗・施設のうち、焼き肉・ホルモン焼き屋、ラーメン屋、ファミリーレストラン、居酒屋、ファーストフード店、パチンコ店、カラオケボックスを利用している者は、食、飲酒、喫煙に関する予防的保健行動を実施していないことが示された。

予防的保健行動を実施していない若年男性就労者が多く集まっているこれらの店舗・施設において、健康支援を実施することは有効であるが、それぞれの店舗・施設を利用している若年男性就労者の行動特性に応じた支援が必要である。

表1 予防的保健行動を実施している者の状況

予防的保健行動に関する項目	人(%)
塩分の多いものを食べ過ぎないようにしている	242(52.4)
脂肪の多いものを食べ過ぎないようにしている	252(54.5)
コレステロールの多いものを食べ過ぎないようにしている	217(47.0)
カロリーをとりすぎないようにしている	207(44.8)
野菜を多く食べている	264(57.1)
食事をする時は色々な種類のもを食べるようにしている	324(70.1)
朝昼晩の食事を規則正しくとっている	223(48.4)
間食をしないようにしている	248(53.7)
お酒を飲み過ぎないようにしている	280(60.6)
煙草はすわない	252(54.7)

表2 利用した店舗・施設の状況

	場所	人(%)
飲食	喫茶店	226(49.2)
	お好み焼き屋	108(23.4)
	焼き肉・ホルモン焼き屋	265(58.0)
	ラーメン店	353(76.7)
	ファミリーレストラン	339(73.5)
	洋食店(ファミリーレストランを除く)	200(44.0)
	居酒屋(チェーン店)	340(73.8)
	居酒屋(チェーン店を除く)	269(58.5)
	スナック・バー	153(33.2)
	そば・うどん屋	262(56.8)
	中華料理店	246(53.4)
	回転寿司屋	186(40.3)
	寿司屋(回転寿司を除く)	93(20.2)
娯楽	ファーストフード店	352(76.5)
	パチンコ店	102(22.2)
	麻雀荘	24(5.2)
	ゲームセンター	88(19.1)
スポーツ・教養	カラオケボックス	176(38.3)
	スポーツトレーニングセンター	103(22.3)
	テニスコート	70(15.2)
	ゴルフ練習場	86(18.6)
健康・衛生	語学スクール	10(2.2)
	気功・マッサージ・カイロプラティック	24(5.3)
	整体・針・灸	28(6.1)
	薬局・ドラッグストア	302(65.5)
	病院	233(50.9)
	美容院	111(24.6)
	理容院	313(67.7)
公共施設等	図書館	104(22.6)
	公民館	35(7.6)
	保健所・市役所	164(35.7)
	美術館・博物館	113(24.5)
	保養所・公共宿舎	112(24.2)

表4 予防的保健行動の実施の有無と属性の順位相関係数

	年齢	労働時間	睡眠時間	妻の有無	子供の有無
塩分	0.12 *	0.04	0.02	0.15 **	0.07
脂肪	0.11 *	0.08	-0.05	0.12 **	0.08
コレステロール	0.09	0.03	0.01	0.11 **	0.06
カロリー	0.07	0.00	-0.02	-0.02	-0.05
野菜	0.07	-0.01	0.03	0.23 **	0.15 **
多種類	0.05	-0.01	0.01	0.28 **	0.22 **
1日3食	0.18 **	-0.20 **	0.20 **	0.25 **	0.13 **
間食	0.09 *	0.02	0.00	0.16 **	0.03
適量飲酒	0.02	-0.01	0.00	-0.02	-0.05
禁煙	-0	0.01	0.08	-0.04	-0.1 *

*: p<0.05 **: p<0.01